

自動車用安全ガラス

正 誤 票

区分	位置	誤			
本体	表 16				
		種類	自動車の カテゴリ	試験 領域 ^{a)}	紫外線照射後の状態
		合わせガラス A	M ₁	C 又は c	$b/a \times 100 \% \geq 95 \%$
		合わせガラス B ガラス－プラス チック	M ₁ 以外	C'又は c	$b \geq 70 \%$ ここに、 a ：紫外線照射前の可視光線透過率 ^{b)} b ：紫外線照射後の可視光線透過率 ^{b)} - 適切な照明のもとで白色の背景で目視で検査したとき、著しい変化（変色、泡、濁りなど）があつてはならない。
正					
		種類	自動車の カテゴリ	試験 領域 ^{a)}	紫外線照射後の状態
		合わせガラス A	M ₁	C 又は c	$b/a \times 100 \% \geq 95 \%$
		合わせガラス B ガラス－プラス チック	M ₁ 以外	C'又は c	$b \geq 70 \%$ ここに、 a ：紫外線照射前の可視光線透過率 ^{b)} b ：紫外線照射後の可視光線透過率 ^{b)} - 適切な照明のもとで白色の背景で目視で検査したとき、著しい変化（変色、泡、濁りなど）があつてはならない。

平成 28 年 2 月 1 日作成